

栄養学(隣接医学C)

5年(前期)

栄養学(隣接医学C)

二川 健・教授/大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 竹谷 豊・准教授/大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

奥村 裕司・准教授/大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

【授業目的】 栄養学は、食物とヒトの相互作用を研究する学問であり、大きく基礎栄養学、臨床栄養学及び公衆栄養学に分けることが出来る。講義時間が限られているので、栄養学のトピックスについて取り上げることをとする。

【授業形式】 講義

【授業方法】 講義(スライド, プリント)

【授業場所】 水曜2時限 示説室

【授業テーマ】 [授業テーマ]

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【履修上の注意】 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

【到達目標】 [目標]

【授業計画】

	大項目	内容	担当
1.	骨・筋肉の老化と栄養学	老化の学説, 骨と筋肉の萎縮, 栄養による老化の修飾	二川
2.	癌と栄養	癌の病態と栄養管理について	奥村
3.	肥満・糖尿病	肥満・糖尿病の病態と栄養管理について	竹谷
4.	機能性食品とその活用	生活習慣病を標的として機能性食品の現状と活用法について	〃

【成績評価】 評価は筆記試験により行う。100点満点で60点以上のものを合格とする。

【再試験】 行う。

【教科書】

- ◇ 「最新栄養学」第8版 木村修一・小林修平翻訳監修, 建帛社
- ◇ 「臨床病態栄養学」武田英二著, 文光堂
- ◇ 「健康・栄養食品アドバイザーースタッフ, テキストブック」国立健康・栄養研究所監修, 第一出版

【参考書】 [参考資料]

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217294>

【連絡先】 [連絡先]

栄養学 (隣接医学 C)

5th-year(1st semester)

Takeshi Nikawa · PROFESSOR / INSTITUTE OF HEALTH BIOSCIENCES, Yutaka Taketani · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF HEALTH BIOSCIENCES, Yuushi Okumura · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF HEALTH BIOSCIENCES

Target) 栄養学は、食物とヒトの相互作用を研究する学問であり、大きく基礎栄養学、臨床栄養学及び公衆栄養学に分けることが出来る。講義時間が限られているので、栄養学のトピックスについて取り上げることにする。

Style) Lecture

Manner) 講義 (スライド, プリント)

Location) 水曜 2 時限 示説室

Theme) [授業テーマ]

Keyword) [キーワード]

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Notice) 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

Goal) [目標]

Schedule)

	大項目	内容	担当
1.	骨・筋肉の老化と栄養学	老化の学説, 骨と筋肉の萎縮, 栄養による老化の修飾	二川
2.	癌と栄養	癌の病態と栄養管理について	奥村
3.	肥満・糖尿病	肥満・糖尿病の病態と栄養管理について	竹谷
4.	機能性食品とその活用	生活習慣病を標的として機能性食品の現状と活用法について	〃

Evaluation Criteria) 評価は筆記試験により行う。100 点満点で 60 点以上のものを合格とする。

Re-evaluation) 行う。

Textbook)

- ◇ 「最新栄養学」第 8 版 木村修一・小林修平翻訳監修, 建帛社
- ◇ 「臨床病態栄養学」武田英二著, 文光堂
- ◇ 「健康・栄養食品アドバイザーースタッフ, テキストブック」国立健康・栄養研究所監修, 第一出版

Reference) [参考資料]

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217294>

Contact) [連絡先]